広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。
秘書広報課　☎㉓0040　koho@city.makinohara.lg.jp

地域全体で防災力の向上を

■市内小中学校などで防災講座を開催

市内小中学校や企業では９～10月、防災意識を高めてもらうための講座が開催され、参加者は災害への知識や自分と周りを助ける方法を学びました。

相良中学校と榛原中学校では、１年生を対象に、市職員や消防署員などと共にけが人の搬送法や仮設トイレの組立、煙体験などを行いました。

川崎小学校では、災害時の避難所生活を想定し学校で一夜を過ごす「避難所宿泊体験」を実施。６年生の希望者約60人は、電気と水道を使わず就寝場所や災害用トイレの準備などに取り組みました。


毛布を使ってけが人を搬送する相良中生徒（９月30日）


心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶ榛原中生徒（９月29日）


最上階の教室で持参した避難用品などを確認する児童（10月９日）

にほんご、ムズカシイけどおぼえたい！

■はじめての日本語教室

市では９月から11月まで、日本語が分からない外国籍住民を対象とした「はじめての日本語教室」を開催しています。

この教室は日常生活に必要な言葉や知識を身に付けてもらうことを目的としており、２年ぶり５回目の実施となります。外国籍住民の学習者約50人は、公募の日本人サポーター（ボランティア）約40人と日本語で交流しながら、食べ物や仕事、ごみの出し方、買い物など、日常生活のさまざまな場面をテーマに学習していきます。


10月11日の第３回目の教室では、ごみの分別について学んだ


朝から午前中にかけてに見られる白色のスイフヨウ

秋空に映えるスイフヨウ

■大鐘家庭園のスイフヨウが見頃

国指定重要文化財「大鐘家」（片浜区）の庭園内に咲くスイフヨウが、９月下旬から10月中旬にかけて見頃を迎え、来場者を楽しませました。

この花は、朝は白、昼はピンク、夕方には赤に花の色が変化し、まるで酒に酔っていくような様子から、漢字で「酔芙蓉」と命名されました。

およそ1,000坪の庭園には、多くのスイフヨウが群生し、他にも一般的なピンク色の「芙蓉」など約100本が開花し、今年も大鐘家を美しく彩りました。


白河市㊎と甲州市㊍とそれぞれ災害協定を締結

もしもに備え、２市と結ぶ安心の絆

■自治体との災害時における相互応援に関する協定

市は、10月10日に福島県白河市、18日に山梨県甲州市と「災害時における相互応援に関する協定」をそれぞれ締結しました。

２市とは以前から観光や産業などの分野で交流があり、昨年の竜巻等災害の際には、職員派遣など支援いただいたことを契機として、協定締結に至りました。被災市の応急対策などが迅速かつ円滑に遂行されるよう、生活必需物資や車両などの物的支援や職員派遣などの人的支援、避難施設などの提供などの相互応援を今後行っていきます。

芸術の秋　伝統の技を披露

■第21回牧之原市文化祭「芸能発表会」

第21回牧之原市文化祭「芸能発表会」が10月４日、い～らで開催されました。

市民の活動・創作意欲の向上と文化振興・伝統継承を目的とし、市文化協会の会員によって企画運営された発表会には、総勢50組の個人や団体が参加。出演者は歌や舞踊、創作ダンス、大正琴、吟詠など、日頃の練習の成果を披露しました。

また、会場には限定120席のお茶席や所属団体による作品展示の他、屋外では軽トラ市も開かれ、多くの来場者は目や耳で芸術の秋を満喫しました。


ステージで舞踊を披露する出演者

海運興隆と海上安全を祈願して

■神明神社の御船神事

市指定無形文化財「神明神社の御船神事」（細江区）が、10月11日に行われました。

江戸時代後期から続いているこの神事は、海運興隆と海上安全を祈願する伝統行事で、「船若」と呼ばれる地域の青年たちが長さ約2.6メートルの御船を担いで激しく前後に傾ける練りは、荒波を越えていく様子を表現しています。

快晴の中、船若は「ヤッサー、コラサー」の掛け声と「激練り」と称されるほどの荒々しい練りを行いながら、神社の敷地内を練り歩きました。


御船を激練りする船若


大会出場に向けて意気込む選手

年輪を力に全国の舞台で輝く

■ねんりんピック出場者が市長を訪問

「ねんりんピック彩の国さいたま2026」の静岡県代表選手として本市から選出された５人が10月６日、市役所榛原庁舎を訪れ、出場前に杉本市長から激励を受けました。

ねんりんピックは、60歳以上を中心としたスポーツと文化の交流大会で、今年は11月７日から10日まで埼玉県で開催されました。本市からはグラウンドゴルフ、サイクリング、水泳、美術展に出場・出品。選手は「他の選手と楽しく試合をし、良い成績を目指したい」などと抱負を語りました。